

第1回横浜市生活自立支援施設指定管理者第三者評価委員会 議事録	
日 時	令和5年10月12日(木) 13:30~15:15
開催場所	横浜市役所 16階N-05会議室
出席者	阪東委員、加藤委員、丹羽委員、林委員、森委員、事務局3名
議 題	1 委員長の選出 2 評価基準の検討 3 第2回及び第3回委員会の公開・非公開
開催形態	公開(傍聴者0人)
決定事項	1 阪東委員を委員長に選出した。 2 評価基準については、委員の意見を基に事務局が最終案を作成し、各委員が確認した後に確定する。 3 第2回及び第3回委員会は非公開で開催する。
議 事	<p><b>1 開会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委員5名全員が出席しているため、委員会は成立。</li> <li>事務局から、指定管理者制度及び指定管理者第三者評価制度の概要を説明した。</li> </ul> <p><b>2 議事</b></p> <p>(1) 委員長の選出 阪東委員を委員長として選出した。</p> <p>(2) 評価基準の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事務局から、横浜市のホームレス支援施策及び横浜市生活自立支援施設の概要、評価の決定までのスケジュール並びに評価基準及び採点の考え方の事務局案を説明した。</li> </ul> <p><b>【主な意見及び質問】</b></p> <p>&lt;横浜市生活自立支援施設の概要について&gt;</p> <p>(委員) 横浜市内のホームレス数は。</p> <p>(事務局) 毎年実施されている「ホームレスの実態に関する全国調査(概数調査)」では、令和5年1月時点で247人である。</p> <p>(委員) 資料「【別紙7】2022年度生活自立支援施設運営実績報告」によれば、内臓疾患を持つ利用者も多いようだが、利用者の健</p>

	<p>康状態によって特別食を提供する等の対応は行っているか。</p> <p>(事務局) 特別食は提供していない。ご飯量の調節、おかゆ、減塩、食材を抜くなどの対応はある。</p> <p>(委員) 身体が不自由な方は入所できるか。</p> <p>(事務局) ADLが自力であれば入所可能。当施設はホームレスの就労支援を目的とし設置した施設だが、その後利用者の年代は広がっており、幅広い年代層への対応は、今後検討すべき課題と考えている。</p> <p>&lt;各評価項目について&gt;</p> <p>(委員) [評価項目1-(2):利用者ニーズを正しく把握した適切な支援プランの作成]について。利用者が就労支援を重視した支援プランを希望しても、健康診断の結果等から違う支援プランを策定する方が適切な場合もあるかと思うが、その場合、利用者のニーズと異なる支援プランを策定することはあるか。</p> <p>(事務局) 基本的には、利用者の希望を踏まえた支援プランを策定するが、体調面で医師の所見がある場合は、それを踏まえたプラン合意を図る。</p> <p>(委員) [評価項目2-(1):職員の勤務体制]について。入所者数によっては過剰な職員配置と見える場合もあると思うが、どうか。</p> <p>(事務局) あくまで定員である250名が入所した場合に円滑な運営、効果的な自立支援を実施できる配置がなされているか、という観点で評価いただきたい。</p> <p>(委員) [評価項目2-(2):3職種配置]について。指定管理者選定時に提案のあった配置との整合性を確認するのか。</p> <p>(事務局) そのとおり。後日、提案書類を送付する。</p> <p>(委員) 職員に対し、メンタルヘルスケアを適切に行っているかについても評価してはどうか。例えば、[評価項目2-(3):人材育成]の「評価の視点・ポイント」として「外部の専門家による支援</p>
--	--

	<p>の活用」が例示されているが、対入所者だけでなく、職員向けのセルフケアの研修を行っているかどうかを評価に加えてはどうか。</p> <p>(事務局) ご指摘の趣旨を踏まえ、メンタルヘルスケアについての項目の追記を検討する。</p> <p>(委員) [評価項目3-(1):個別ニーズ]について。支援プランに沿った支援が実施されているかどうかは、どのように評価すればよいか。</p> <p>(事務局) 支援記録の確認や、利用者の希望やニーズをどのように聴取・把握して支援プランに落とし込んでいるかの確認等により、評価いただきたい。</p> <p>(委員) [評価項目3-(2):アウトリーチ活動]について。利用者が退所後に再度路上生活とならないために、どのような支援を行っているのか。</p> <p>(事務局) 退所後にアパート設定した元利用者(希望者)を訪問し、生活状況を確認して、必要に応じて関係機関につなぐなどしている。新型コロナウイルス感染症の影響で中止していたが、昨年度から再開した。</p> <p>(委員) 指定管理者は、指定管理業務以外にも様々な事業を行っているようだが、指定管理業務とそうでない業務をどう切り分ければよいか。</p> <p>(事務局) 指定管理者がどのように切り分けているかについては、第2回委員会で行うヒアリングで、指定管理者に尋ねていただくとよい。</p> <p>(委員) 評価の考え方について、「評価の視点・ポイント」に記されたこと以外の観点から評価しても差し支えないか。</p> <p>(事務局) 差し支えない。</p> <p>&lt;その他&gt;</p>
--	--

	<p>(委員) 第2回委員会で行うヒアリングについては、施設の代表者からだけでなく、施設職員からもヒアリングを行いたいができるか。</p> <p>(事務局) 施設職員からもヒアリングを行えるよう調整する。</p> <p><b>(3) 第2回及び第3回委員会の公開・非公開</b> 第2回及び第3回委員会は非公開で開催することとした。</p> <p><b>3 閉会</b></p>
--	---